# やまぶきだより

**第19号　令和８年８月号**
**発行日:令和８年８月17日　発行:社会福祉法人名古屋東福祉協会事務局**
**〒461-0011 名古屋市東区白壁１丁目41番地**
**TEL:052-961-5677　FAX:052-961-5560**
**法人理念「利用者ファースト～じりつをめざして明日へ～」**　　**HP:「山吹ワーキング」で検索**

間もなく処暑を迎えますが、暑い日が続いております。皆様お元気でお過ごしでしょうか。

山吹ワーキングセンターでは昨年の教訓を生かし、6月に事務室のエアコン（20年もの）を入れ替えました。昨年から、冷房の効きが悪くなってきたのと今後の値上がりを考慮してのものです。最新型の2027年4月の省エネ基準に沿ったものを早く取り換えたことで費用を抑えることができました。また、今年度は蛍光灯が2027年に、製造・輸出入が終了することの対応で、山吹ワーキングセンターと障がい者地域生活サポートセンターやまぶきの照明をLEDに取り換える工事を段階的（中東情勢の影響等で資材がまとめて入らない為）に行っています。今後の物価上昇などを見込んで、計画的に施設内の設備を更新し、利用者の皆様が、活動及び生活しやすい環境を整えていきたいと考えております。

## ○統括管理責任者挨拶


統括管理責任者
杉浦　誠治

昨年の理事会にて、常務理事・統括管理責任者を拝命しまして、早いもので1年が過ぎました。振り返れば、様々なことがありましたが、無事に過ごしてこれたのは、みな様の支えがあってのものだと考えており感謝を申し上げます。

さて、名古屋東福祉協会では、令和8年度から令和12年度までの５か年を計画期間とした第4次中期計画を策定いたしました。目標なき事業運営は発展なく、物事を進めていき気づいたときには手遅れになっている事になります。法人の利用者の方々をはじめ、職員も楽しく充実していけるように目標の設定をいたしました。この目標に向かう姿を見ていただければ、社会福祉法人として地域の方からの信頼を得ていくものであろうと考えます。利用者の方々には「幸せ」「切れ目のない支援」、職員には「OJT　とトライ&エラー」「やりがいと達成感」がキーワードになっていますので、上記**「QRコード」のホームページ**から、一読していただければ幸いに存じます。

**～統括管理責任者のつぶやき～**

障害者権利条約を2014年に締結してから、早いもので12年が過ぎました。「何？条約？」と思われる方がいるかと思いますが、2006年に国連で採択された国際条約です。

障害者権利条約の第2条には「合理的配慮」が定義されています。私は、この言葉にずっと違和感を持っていて、調べていくうちに、作家の市川沙央さんがインタビューで言われていたのを見てしっくりきました。

**「「合理的配慮」という訳はほとんど誤訳と言ってよく、今から「合理的調整」とするべきだと考えている。」**とのご発言でした。

「合理的配慮」は、権利条約の英文では「reasonable accommodation」です。reasonable を和訳すると合理的です。accommodation を和訳すると宿泊施設、適応、順応、もてなす、便宜、配慮、用立て、調整、和解などです。「配慮」の意味も含まれますが、上下の意味や関係が見え隠れするので**「調整！」**の方がしっくりくると私も考えます。

職員へは、配慮では通じないことも多々あるので、調整をするを念頭に支援を行うように伝えています。誰もが、自然に社会参加できる状況が調整されていくように努めていきます。

この広報誌は、UD（ユニバーサルデザイン）デジタル教科書体を主に使用しています。

## ○相談支援部門の紹介



管理者
川村　雅美

障がい者相談支援センターやまぶきでは、現在3名の相談支援専門員（兼務、非常勤職員含む）が、利用者さん140名ほどの「計画相談支援」の業務を行っています。

相談支援専門員の仕事は、障害のある方やご家族からの相談を受け、必要な障害福祉サービスや地域の支援につなげていくことで、主な業務は、利用者さんとの面談及び相談、サービス等利用計画の作成、モニタリング、関係機関との連絡調整などです。

業務は日によって違います。一日中、訪問や面談に費やす日もあれば、書類作成や連絡調整を中心にオフィスワークする日など様々です。また、担当者会議を行ったり、緊急事案の対応に追われたりする日もあります。

利用者さん一人ひとりの障がい特性や環境に配慮した支援を行いながら、利用者さんのニーズを満たし、その人らしい生活を実現できるように、これからも丁寧な相談支援に心がけてまいります。

## ○新卒採用者の紹介（令和8年度）



中野　結月

山吹ワーキングセンター
生活支援員
・日々学びながらより良い支援ができるように努めます。



寺西　花音

山吹ワーキングセンター明倫生活支援員
ヘルパーステーションやまぶき支援員
・一つひとつ出会いや関わりを大切にし、笑顔を忘れず、日々学びながら成長して行けるように精一杯精進します。

## ○お知らせ

**・山吹ワーキングセンター「白壁キッフェルン」**

「白壁キッフェルン」は、オーストリアやドイツで伝統の三日月型の焼き菓子です。バターやアーモンドパウダー、バニラビーンズを贅沢に使用し、程よい甘さに仕上げました。サクサクで、口の中でホロッとほどけるやさしい食感が特徴です。味はプレーン、ココア、コーヒー、ごま、抹茶の5種類。一つひとつ真心を込めて丁寧に焼き上げています。ほっと一息つくおやつタイムに、ぜひお気に入りの味を見つけてみてください。

1個130円、5個入り600円です。お問い合わせ：052-961-5677（山吹ワーキングセンター）

**・山吹ワーキングセンター明倫「やまぶきんちゃんの喫茶店・やまぶき弁当」**

食材を豊富に使用した手作りの「やまぶき弁当」を毎日販売しています。食育推進協力店として、栄養バランスに配慮し、日替わりでできる限り20品目以上の食材と野菜をふんだんに使用した、彩り豊かでヘルシーなお弁当です。旬の食材を活かした家庭的な味わいを大切に、一つひとつ心を込めて手作りしています。ぜひご賞味ください。

喫茶店700円、店頭販売650円です。お問い合わせ：052-799-3991（山吹ワーキングセンター明倫）

## ○第 33 回ふれあいやまぶきについて

今年で、33回目となります「地域交流行事ふれあいやまぶき」を開催いたします。施設のことを地域の方に、知っていただきたく始めた行事です。ステージ、屋台村、なかよしひろば、福引抽選会、子どもから大人まで楽しめますので、皆様の来場をお待ちしております。

日時：令和8年10月31日（土）10:30～（雨天中止）

場所：主税町公園　※行事詳細は、下記の SNS で発信いたしますのでご覧ください。

## ○SNSの紹介

名古屋東福祉協会では、「Instagram」と「X」のSNSを活用し、事業の啓発を行っております。法人の情報や山吹ワーキングセンターの活動の様子、お弁当の写真を載せていますので、ご興味のある方は、フォローと「イイね！」をお願いいたします。

YAMABUKI.WC
「Instagram」

「x（旧 Twitter）」